

フ ラ ン ス ギ ク

Leucanthemum vulgare



種名

分類	被子植物双子葉植物綱キク目キク科	俗称		生活型	
分布	原産地はヨーロッパ江戸時代の末期に観賞用として渡来現在は野生化。				
形態	高さ 30 ~ 80 センチ。 頭花の花径は5センチくらいで白い色をしており、マーガレットとよく似ている。 葉はへら形で、互い違いに生える(互生)。葉の縁にはぎざぎざ(鋸歯)があるが、切れ込まない。 花の後にできる実はそう果(熟しても裂開せず、種子は1つで全体が種子のように見えるもの)である。				
類似種	マーガレット				
生息場所	庭植え道ばた、空き地。				
繁殖	花期は5~7月。				
他生物との関係	花の形が同じものにマーガレットがあるが、葉が羽状に切れ込む。				
配慮のポイント					
引用文献: 『みんなの花図鑑: http://minhana.net/wiki/ 』、『松江の花図鑑: http://matsue-hana.com/hana/huransugiku.html 』を改変					